地方独立行政法人 奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 治験審査委員会の記録(概要)

開催日	2025年11月17日(月)	開催場 地方独立行政法人 奈良県立病院機構 所 奈良県総合医療センター 会議室 A	
出席委員名	吉田 さやか、守屋 圭、對馬 英雄、生島 北川 秀人、小川 富夫、素輪 善典	景繁樹、天内 陽子、山田 卓実、北川 大輔、古澤	文康、
欠席委員名	佐道 俊幸、成尾 一彦		
議題		主な議論の概要	審議結果
かった Small for て、somapacitan 与の Norditropin ・開発の相:第 I ・治験依頼者名: 【審議事項】 <組 Small for Gestat	:の年齢においても成長の catch-up がみられな r Gestational Age 性低身長症患児を対象とし の週1回投与の有効性及び安全性を1日1回投 n°と比較検討する用量設定試験 I相 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	・安全性情報等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
全性を1日1回扔 ンの長期安全性を ・開発の相:第II	して、週 1 回投与のソマプシタンの効果及び安 は与のノルディトロピン®と比較し、ソマプシタ と評価するバスケット試験 I相 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
ホルモン分泌不全 lonapegsomatrop ・開発の相:第II	リサーチ合同会社の依頼による日本人小児成長 全性低身長症患者を対象とした in の第3相試験	・安全性情報等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
ゼペルマブの有交 ・開発の相:第Ⅱ	5 5 歳以上 12 歳未満の小児患者を対象としてテ か性及び安全性をプラセボと比較評価する試験	・治験に関する変更申請について、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。	承認

【審議事項】<継続審査> 非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する 多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第 III 相試験− ・開発の相:第Ⅲ相 ・治験依頼者名:バイエル薬品株式会社	・重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。・安全性情報等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
【審議事項】<継続審査> ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心血管イベントのリスクが高い患者を対象とした ziltivekimab の効果を検討する第3相試験 ・開発の相:第Ⅲ相 ・治験依頼者名:ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	・安全性情報等について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。	承認
【審議事項】<継続審査> 原発性 IgA 腎症患者を対象とした R07434656 の第Ⅲ相試験 ・開発の相:第Ⅲ相 ・治験依頼者名:中外製薬株式会社	・安全性情報等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。・治験に関する変更申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
【審議事項】<継続審査>サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社(治験国内管理人)の依頼による IgA 腎症を対象とした BION-1301 の第Ⅲ相試験・開発の相:第Ⅲ相 ・治験依頼者名:サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 (治験国内管理人)	・安全性情報等について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。	承認
【審議事項】<継続審査> 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3041658(Eltrekibart)の第 II 相試験 ・開発の相:第Ⅱ相 ・治験依頼者名:日本イーライリリー株式会社	・安全性情報等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。・治験実施状況について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
【審議事項】<継続審査> 中等症から重症の活動期クローン病を有する成人患者を対象とした MORF-057の2つの有効用量レジメンの安全性と有効性を評価する第2相無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (GARNET)・開発の相:第Ⅱ相 ・治験依頼者名:シミック株式会社(治験国内管理人)	・安全性情報等について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。	承認

【審議事項】<継続審査>		
痙縮を有する小児患者を対象とした NT 201 の非盲検、非対照、	・安全性情報等について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。	承認
単群試験		
・開発の相:第Ⅲ相		
・治験依頼者名:帝人ファーマ株式会社		
【審議事項】<継続審査>	・安全性情報等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
製品規格外 Axicabtagene Ciloleucel を用いた患者治療のため		
の拡大アクセス試験 (EAP)		
・開発の相:拡大アクセス試験		
・治験依頼者名:ICON クリニカルリサーチ合同会社		